



タイやヒラメ、ホタテに昆布!? (詳細はP 8)

やすらぎ

題字：高橋ノブさん筆（特養住民）

No. 56

2012 夏号

平成24年6月25日発行

主な内容

錦秋湖マラソン・沢内小運動会応援	P 2
特養家族会プランター設置	P 3
平成23年度決算報告	P 4
特養第三者評価委員会	P 5
デイサービス利用者作品紹介	P 6



佐々木信男さん手製のオブジェ

特養住民の方々に、美しい花に囲まれて生き生きと暮らしてもらいたい。家族会の皆さんの声により、今年度新たな家族会活動が始まりました。

ぶなの園家族会プランター設置活動



色合いなどのバランスを考えながら

やマリーゴールドなど色鮮やかな花たちが、施設の周りに沢山並びました。また、下の沢の佐々木信男さんから、手作りの素敵な花植えオブジェをご寄贈いただいたいております。心豊かに過ごしてほしいというご家族の気持ち、美しい花から住民の皆さんにきつと伝わることを思います。

施設長就任から1年

ぶなの園施設長
平川 縫子



ぶなの園施設長に着任し6月1日で1年になりました。この1年間は私にとってすべての面で学ぶことが多かったと思います。わからない、できないでは済まされない立場にいること、施設運営・経営の面で全責任があるということを実感しております。

私どもの法人では「すべての人達から学ぶ姿勢を大事に」という理念を掲げております。学ぶ姿勢イコール相手の尊敬を守るのだと思っております。利用者や職員から学び、地域の人たちからの声を大事にして、地域と共存し続けていくことが法人の使命だと思っております。

まだまだ未熟ですが、これからも地域の住民や様々な団体、事業所、行政と一緒に、西和賀町をどうにかしなければという思いを共有し、実践していければ幸いです。今後ともやすらぎ会に対するご支援ご指導をよろしく願いいたします。



職員代表による宣誓

- 【採用職員】**
菅原千賀子 (かたくりの園看護職員)
村上 俊子 (特養ぶなの園臨時看護職員)
- 【異動職員】**
高橋 俊行 (特養ぶなの園⇒かたくりの園介護職員)
高橋 紀子 (かたくりの園⇒特養ぶなの園介護職員)
米澤 大地 (デイぶなの園⇒特養ぶなの園臨時介護職員)

平成24年度の辞令交付式が4月2日に行なわれました。臨時及びパートからの登用による採用職員が2名、異動職員が3名。それぞれ理事長より辞令を交付された後、かたくりの園に異動となった菅原

千賀子看護職員が、職員を代表して宣誓の言葉を述べました。また、理事長訓示ではベストセラー詩集『くじけないで』の著者、柴田トヨさんの詩を紹介しながら職員を激励。決意を新たに新年度のスタートを切りました。

平成24年度

辞令交付式

美しい花を見て心豊かに



準備はバッチリ！さあ応援だ



ガンバレ～、ほれガンバレ～！

職員も大興奮。川尻からこまめでもすごいのに、折り返してまた戻るなんて信じられません。一人のランナーが住民の佐藤秀蔵さんの肩を「ポン」と触れて行きました。息子の英樹さんでした。驚きと嬉しさと涙が止まらなくなった秀蔵さん。姿が見えなくなっても、心の中でずっと声援を送っていたことでしょう。

沢内小運動会



変微笑ま
る姿は大
したりす
たり応援
て競技し
緒になっ
6年生まで、みんな一

前夜の雨もすつかり上がりコンディションは申し分なし。午前10時ころに校庭に到着すると、すでに最高潮に盛り上がっているところでした。ちっちゃな1年生から大人のような



かたくりの園の皆さんも応援しました

応援の初夏

沢内小学校
大運動会の観戦に出かけて

きました。5月26日、前夜の雨もすつかり上がりコンディションは申し分なし。午前10時ころに校庭に到着すると、すでに最高潮に盛り上がっているところでした。ちっちゃな1年生から大人のような



バス車内から声援を送る特養住民

錦秋湖マラソン

2年ぶりに開催された錦秋湖マラソン。田植えやその準備で大忙しの西和賀に初夏の訪れを告げる催しです。ぶなの園住民の皆さんも、恒例だった沿道での応援を楽しみにしていました。

5月27日当日の天気は朝から快晴。ぶなの園前に日よけのテントを設置して、多くの住民が小旗を手にランナーが見えてくるのを待ちました。汗を輝かせて力走するランナーが見えてくると、住民も

職員も大興奮。川尻からこまめでもすごいのに、折り返してまた戻るなんて信じられません。一人のランナーが住民の佐藤秀蔵さんの肩を「ポン」と触れて行きました。息子の英樹さんでした。驚きと嬉しさと涙が止まらなくなった秀蔵さん。姿が見えなくなっても、心の中でずっと声援を送っていたことでしょう。

手作りプレートご寄贈

高橋田子さん（小坂）が手作りの大きな木製プレートをぶなの園に寄贈してくださいました。桂の木に丁寧に刻み込まれているのは「特別養護老人ホームぶなの園みんな元気で笑顔で暮らそう」の文字。ぶなの園で生活し4年前に永眠された母親への想いが伝わってきます。文字の色付けやツヤ出しの塗装、枠の材料の取り付けなど、まさに職人技で作上げた芸術品に職員も利用者の皆さんも見入るばかり。いただいて良いものか戸惑うほどでした。ぶなの園の玄関から入ってすぐの場所に設置しておりますので、ぜひ鑑賞にいらしてください。



田子さんの温かい気持ちが込められています

新コールでよりはやく



ベッドなどから職員を呼びたい時に使用する「コール」システム。病院や介護施設では必需品です。ぶなの園開設以来十数年使用してきたこの機器を、この度更新しました。

新しいコールはPHSにもつながるタイプで、それを職員が携帯することによってより迅速な対応が可能になりました。つまり、お部屋にあるボタンを押すだけで近くにいる介護職員に直接電話がつながるイメージです。無駄な動きが減ることで、職員の業務もより効率的になりました。この新コールで利用者の皆さんの満足度を高め、同時に介護事故等のリスクをできる限り小さくできるよう努めてまいります。



直接つながりすぐに対応

特養第三者評価委員

- 照井 國雄様 (太田地区行政区域長)
- 高橋 みや様 (太田地区民生委員)
- 大石力子様 (特養住民ご家族)
- 廣田 里美様 (地域包括支援センター)

「ぶなの園」の質を高いものにするため、施設職員や利用者ではない「第三者」による評価は不可欠です。特養ぶなの園では今年度も4名の方に第三者委員をお願いし、5月25日に1回目の委員会を開催しました。



貴重なご意見をいただきました

委員の皆さんからは職員と違った目線で様々な意見や要望が出され、ハッとさせられることも多々。利用者の気持ちになることは、容易なことではないということを感じました。質の高いサービスとは、外部からも見えやすい透明性のあるサービスです。地域の皆様も、ぜひ忌憚のないご意見、ご要望をお聞かせください。勿論、第三者評価委員のどんなにかに知らせていただいても構いません。

いろいろな目線から評価

「ぶなの園」第三者評価委員会

平成23年度 社会福祉法人やすらぎ会 ぶなの園・かたくりの園決算報告

貸借対照表

平成24年3月31日現在

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	170,241,901	流動負債	39,136,325
現金預金	93,999,823	未払金	12,386,098
未収金	76,242,078	預り金	26,750,227
固定資産	645,836,391		
基本財産	511,406,321	固定負債	22,786,675
建物	508,406,321	退職給与引当金	22,786,675
基本財産特定預金	3,000,000	負債の部合計	61,923,000
その他の固定資産	134,430,070		
建物	5,442,703	純資産の部	
構築物	2,026,500	基本金	23,000,000
機械及び装置	207,171	国庫補助金等特別積立金	509,442,888
車両運搬具	5,734,621	その他の積立金	95,500,000
器具及び備品	2,662,600	備品等購入積立金	12,500,000
建設仮勘定	0	施設整備積立金	83,000,000
ソフトウェア	69,300	次期繰越活動収支差額	126,212,404
退職共済預け金	22,786,675	(うち当期活動収支差額)	9,524,483
備品等購入積立預金	12,500,000		
施設整備積立預金	83,000,000		
その他の固定資産	500	純資産の部合計	754,155,292
資産の部合計	816,078,292	負債及び純資産の部合計	816,078,292

事業活動計算書

平成24年3月31日現在

(単位：円)

科目	金額	備考
事業活動収入の部		
収入		
介護福祉施設介護料収入	161,438,496	
居宅介護料収入	86,836,729	
居宅介護支援介護料収入	9,427,400	
利用者等利用料収入	42,087,128	
その他の事業収入	18,603,624	
引当金戻入	1,014,475	
国庫補助金等特別積立金取崩額	17,104,067	
事業活動収入計①	336,511,919	
支出		
人件費支出	215,720,704	
経費支出	90,419,490	
利用者負担軽減額	1,523,362	
減価償却費	19,778,243	
引当金繰入	2,561,650	
事業活動支出計②	330,003,449	
事業活動収支差額③(①-②)	6,508,470	
収入		
受取利息配当金	461,565	
寄附金収入	730,600	
その他の事業活動外収入	1,854,658	
雑収入	1,816,631	
事業活動外収入④	4,863,454	
支出		
その他の事業活動外支出	1,693,430	
事業活動外支出⑤	1,693,430	
事業活動外収支差額⑥(④-⑤)	3,170,024	
経常収支差額⑦(③+⑥)	9,678,494	
収入		
施設整備等補助金収入	49,953,000	
固定資産売却益	33,619	
他会計区分繰入金収入	1,500,000	
特別収入計⑧	51,486,619	
支出		
国庫補助金等特別積立金繰入額	49,903,000	
他会計区分繰入金支出	1,500,000	
その他の特別損失	237,630	
特別支出計⑨	51,640,630	
特別収支差額⑩(⑧-⑨)	-154,011	
当期活動収支差額⑪(⑦+⑩)	9,524,483	
前期繰越活動収支差額⑫	120,687,921	
当期末繰越活動収支差額⑬(⑪+⑫)	130,212,404	
基本金取崩額⑭		
基本金組入額⑮		
その他の積立金取崩額⑯	51,000,000	
その他の積立金繰入額⑰	55,000,000	
次期繰越活動収支差額⑱(⑬+⑭-⑮+⑯-⑰)	126,212,404	

収支計算書

平成24年3月31日現在

(単位：円)

科目	金額	備考
経常活動による収支		
収入		
介護福祉施設介護料収入	161,438,496	
居宅介護料収入	86,836,729	
居宅介護支援介護料収入	9,427,400	
利用者等利用料収入	42,087,128	
その他の事業収入	18,603,624	
寄附金収入	730,600	
受取利息配当金収入	461,565	
事業外収入	1,854,658	
雑収入	1,816,631	
経常活動収入計①	323,256,831	
支出		
人件費支出	215,720,704	
経費支出	90,419,490	
利用者負担軽減額	1,523,362	
事業外支出	1,693,430	
経常活動支出計②	309,356,986	
経常活動資金収支差額③(①-②)	13,899,845	
収入		
施設整備等補助金収入	49,953,000	
施設整備等収入計④	49,953,000	
支出		
固定資産取得支出	54,490,610	
施設整備等支出計⑤	54,490,610	
施設整備等資金収支差額⑥(④-⑤)	-4,537,610	
財務活動等による収支		
収入		
積立預金取崩収入	51,000,000	
他会計区分繰入金収入	1,500,000	
その他の収入	1,014,475	
財務活動等収入計⑦	53,514,475	
支出		
積立預金積立支出	55,000,000	
他会計区分繰入金支出	1,500,000	
その他の支出	2,799,280	
財務活動等支出計⑧	59,299,280	
財務活動等資金収支差額⑨(⑦-⑧)	-5,784,805	
予備費⑩	0	
当期資金収支差額合計⑪(③+⑥+⑨-⑩)	3,577,430	
前期末支払資金残高⑫	127,528,146	
当期末支払資金残高⑬(⑪+⑫)	131,105,576	

乾燥豆は常温で長期保存可、茹でた豆も1カ月程度冷凍保存OK。
乾燥豆料理に使う際の基本的手順は「戻す(水に浸す)」「下ゆでする」の2つです。これをマスターすれば色々な豆料理が楽しめます。

ワンポイント

「豆」についてです。豆には、穀類より良質な蛋白質と食物繊維などを含んだ栄養バランス食品です。色で分けると黄色、黒、赤、緑、白の五色に分類できます。

健康効果
 黄色(大豆)：老化防止、がん予防
 黒色(黑豆)：抗動脈硬化、抗高血圧
 赤色(小豆)：便秘
 緑色(えんどう豆)：肝機能を向上する働き
 白色(白いんげん)：イライラ防止
 ささまざまな効果を持つ、豆の五色のパワー。

吉田栄養士の

なるほどまめ知識

1

今回の注目食材…『豆』



おすすめレシピ

五目煮豆

【材料】
大豆(乾)、蓮根、ごぼう、干しいたけ、人参、こんにゃく、昆布、塩、砂糖、醤油、みりん

【作り方】
1、大豆はサツと洗い、塩少々を入れ、水カップ6に一晩漬ける。
2、1を浸し汁ごと厚手の鍋に入れ、中火にかける。煮立ったらアクを取り、水カップ1を加える。再び煮立ったら火を弱め、落とし蓋をし、豆が柔らかくなるまで1時間ほど煮る。

3、蓮根、ごぼうは角切りにし、アクを抜く為に水に浸す。
4、戻したいいたけも角切りにする。
5、2の鍋に水気を切った3、4を加え、塩、出し汁を入れ、ヒタヒタになるように水を加え蓋をして煮る。
6、人参、こんにゃく、昆布角切りに切る。(こんにゃくは下茹でする。)
7、ごぼうが柔らかくなったら6を加えて砂糖を加えて煮る。
8、人参に火が通ったら、砂糖、醤油、みりん、塩を加えて味を整え、煮汁が少なくなるまで全体を混ぜながら煮込んで出来上がり。

あしあと 法人の主な動き

【3月】

- 1日 課長会議
- 2日 介護支援サポーター施設 実習
- 6日 出張理容
- 12日 ホーム喫茶
- 18日 晴耕塾
- 19日 春の彼岸法要
- 21日 評議員会
- 22日 感染症予防対策委員会
- 23日 デイぶなの園実地指導
- 26日 理事会
- 28日 全職員会議
- 30日 入所検討委員会

【4月】

- 1日 課長会議
- 2日 辞令交付式
- 3日 出張理容
- 6日 感染症予防対策委員会
- 13日 春の環境整備
- 20日 春の環境整備
- 27日 在宅サービス集団指導会

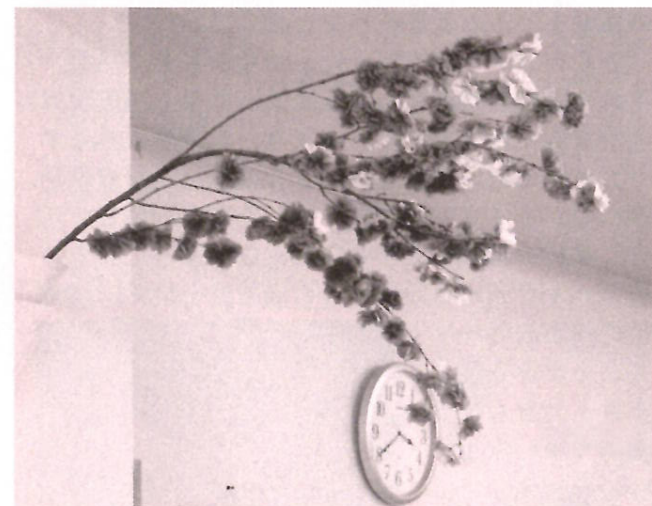
【5月】

- 1日 課長会議
- 3日 特養家族懇談会
- 8日 出張理容
- 13日 町消防演習見学
- 15日 決算内部監査
- 16日 課長会議
- 17日 評議員会
- 18日 理事会
- 20日 晴耕塾
- 21日 ホーム喫茶
- 23日 職員健康診断
- 25日 特養第三者評価委員会
- 26日 沢内小学校運動会応援
- 27日 錦秋湖マラソン応援

とびだせ芸術! 『ステキな作品見てほしい』のコーナー

デイサービスかたくりの園利用者の作品紹介

●作品名『桜』



●制作者



高橋ソヨさん 佐々木ノフさん 山鼻サンさん

2月から作り始め、ピンクの色紙を折るところや花びらを一枚ずつ開く作業を利用者さんに手掛けていただき、4月には満開の桜の枝が園内を華やかに飾ってくれました。

●作品名『おし花しおり』



●制作者



高橋豊子さん 野中ケイさん

春になると外にでかけ、野の花や葉っぱなどを採取し、押し花をします。冬になる頃から、「しおり」作りを楽しみます。家で散歩して見つけたと4つ葉のクローバーを持って来て下さった利用者さんもおられます。

和賀川 25

理事長 高橋 一雄

■雪消えの遅い今年の春、心配された田植えも終わりのよいよ風薫る東北の夏、西和賀の季節が到来した。お米づくりに逆風の感があるが、おいしいお米が沢山穫れて皆様から安心して食べてもらいたい、そんな願いをこめて田植えに汗を流した■田植えは一大作業である。半世紀も前までは手植えで一週間くらいの作業、子ども達も苗運びや「小苗うじ」などの手伝いをしたものだ。今は機械植えて早々に植え終わるが、昔日の楽しみや苦労が偲ばれる■利用者の皆様、地域の方々のご理解とご協力、そして職員の頑張りを得て、黒字決算をすることができた。ありがとうございます。信頼、熱意、工夫、そして継続する力、仕事に惚れこんで人間関係の「絆」を太くしてゆきたい。そんな気概をもって、利用者の侍せのために職責を果たして参ります。皆様の更なるご利用、ご支援をお願いいたします。

□特別養護老人ホーム ぶなの園

□デイサービスセンター ぶなの園

□ホームヘルプステーション ぶなの園

□西和賀介護相談室

西和賀町沢内字太田2地割135番地

電話 0197-85-2322

FAX 0197-85-2317

Eメール bunanosono@swc-yasuragikai.or.jp

□高齢者生活福祉センターかたくりの園

西和賀町沢内字大野17地割140番地1

電話 0197-85-3388

FAX 0197-85-3389

(発行・編集)

社会福祉法人やすらぎ会

広報委員会

平成24年3月1日～6月15日

【ご寄付】

- ・平川縫子様
- ・米澤伸子様
- ・米澤正人様
- ・戸巻明光様
- ・匿名様

【ご寄贈】

- ・高橋アサ子様
- ・大石カヤ子様
- ・羽柴ヨリ様
- ・高橋田子様
- ・佐藤信幸様
- ・佐々木孝一様
- ・久保タエ子様
- ・高橋大助様
- ・藤原修様
- ・神戸市立科学技術高等学校様

【ボランティア等】

- ・どれみの会様
- ・おはなしきらきら様
- ・高橋学様
- ・照井悦子様
- ・高橋美奈様
- ・高橋昭士様
- ・高橋和子様
- ・深澤ノリ様
- ・高橋セツ様
- ・高橋良子様
- ・小野寺百合子様
- ・高橋定雄様

あたたかい善意を頂戴し
厚くお礼申しあげます

表紙の写真

真っ青な大海原で大きな魚を釣り上げたら、それはそれは気持ちいいことでしょう。山で育った私たちにはなかなか体験できるものではありません。そこで、ブルーシートの海に新鮮な魚の模型を泳がせ、釣り糸の先に磁石をつけた竿で海釣りを楽しんでいただきました。皆さん大漁で、模型では物足りないようでした♪



おねがい

ご家庭の告知端末に接続されている電話機から、ぶなの園及びかたくりの園に電話をかけてもつながりません。業務上の都合によりこちらで電話機を接続していないためであり、ご用の際は一般電話等からご連絡くださるようご理解、ご協力をお願いします。

編集後記

田んぼでトラクターに乗っていると、すぐ横を錦秋湖マラソン30kmの部トップのランナーが風のように走り抜けていきました。少し距離をおいて2、3人、そのうちにほぼ切れ目のない多くのランナーが通過。女性の姿もあります。年配の方の姿もあります。みんな走ることが大好きなんだろうなあと、感心して見ていました。そして集団からかなり遅れ、マイペースを守ってゆつくりと確実に歩を進めるランナーも。挑戦する気持ちだが、トップの選手に負けないくらいカッコよかったです。

W・T